

戸田市薬剤師会 臨時理事会議事録

記録日	R1.6.4
記録者	芹澤

日時	平成29年3月13日 13:30 ~ 14:30	出席者	染川、武長、野口、相良、佐貫、伊藤、芹澤、宮下
場所	戸田市文化会館302会議室		

議題

1. 選挙結果を受けて新体制の骨格作り
2. 総会資料の作成
3. その他

会議内容

1. 令和元年6月3日の選挙結果告示を受け招集。会長、副会長の互選。

●会長に染川智行氏が立候補。染川氏は活動の柱である「情報公開」「地域密着」を前期を踏襲していく考えを示し、委員会活動を今後も推し進め、会員による会員のための戸田市薬剤師会を作っていく旨の決意を述べられ全会一致で承認された。

●副会長に野口昌也氏が立候補。野口氏は地域（対行政、対医師会等）からの見る目も良い方に代わってきている現状で、引き続き地域の中で存在感のある薬剤師会となるよう活動していく旨の決意を述べられ全会一致で承認された。

●副会長に武長忍氏が立候補。引き続き学校薬剤師委員会を中心として活動の充実を図っていく旨の決意を述べられ全会一致で承認された。

2. 総会資料の確認

●H30年度決算報告（案）の内容について出席者全員で確認。

●R1年度事業計画（案）について出席者全員で確認。ルーチンでやっているもの以外に以下の事業について盛り込むこととする。

- ・他団体との連携、地域貢献
- ・地域の子供たちへの啓蒙活動
- ・HP等を活用して外部への情報発信の充実
- ・薬薬連携の促進
- ・防災対策の充実

●R1年度予算（案）の内容について出席者全員で確認。各委員会で削れる経費を削ぎあって単年黒字となるような数字を算出。また、事務所費について染川会長より説明があったが、「月5万円×12か月で60万円」現在の環境や状況を考えると引き続き会長の薬局で薬剤師会のための事務作業及び備品の使用でこれくらいかかることを踏まえ全会一致で承認。

●委員会活動について、野口副会長より説明あり。会員の希望はできるだけ反映させること、理事=委員長という形ではなく、「委員長」が委員会の意見をまとめ、吸い上げて「担当理事」に報告するという形態をとる、事で異議なし。委員会の事業で薬剤師会の名前を使うときは、事前に委員長が理事に相談する体制をあわせて確認。

3. その他

●戸田市健康福祉祭りの企画について、総務委員会で行うか、昨年同様プロジェクトチームで行うかについて議論あり。会員主導の薬剤師会の在り方のごとく、プロジェクトチームのメンバーを募集して理事はフォローに回ること承認された。会員にはメールにてお知らせする。

決定事項

- 染川会長就任
- 野口副会長、武長副会長就任
- H30 年度事業報告(案)
- R1 年度事業計画 (案)
- 薬剤師会、連盟の予算 (案)
- 組織図
- 委員会構成

検討事項

○定款では専務理事、常務理事を置けることになっているが、どんな役割なのか明確にしておく必要がある。